

「地域づくり講演会」(2月5日)へのご協力をお願いします

多寄公民館・多寄支区PTA主催の「多寄町地域づくり講演会」が2月5日(火)18時30分から多寄中学校の体育館で開催されます。写真家の「森脇啓好氏」を講師に迎え、「日向神代神楽と多寄の魅力」についてお話をさせていただきます。

また、講演会では、中学生による「日向神代神楽」の発表があります。11月から練習に励んできた成果を町民の皆様に披露します。たくさんの保護者・地域・児童の皆様に出席いただき、子ども達を応援していただくと大変うれしく思います。

今年は「多寄中学校閉校事業協賛会」が講演会の共催として取り組みます。講演会へのご出席のお声かけをさせていただきます。併せてご協力をお願いいたします。

【保護者の方へ(ご協力のお願ひ)】

講演会当日、生徒は「有志」として参加をします。できるだけ多くの生徒に参加していただき、練習の成果を発揮してほしいと思っています。夜の時間に、お子様の参加と送迎等で、ご負担をおかけしますが、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



積雪時の生徒の事件、事故等の未然防止にむけて

- 1 スリップや視界不良などによる冬型の交通事故が多く発生しています。道路を横断する際には十分に安全確認を行ってください。
- 2 道路脇に高く積もった雪山での雪遊びやそり遊びは絶対に行わないことや、屋根の下など危険が予測される場所には絶対に近寄らなでください。
- 3 道路脇に高く積もった雪山により、歩行者の状況が周囲から見渡せないことは、防犯上も課題があります。外出時に不審者を見かけたり、犯罪につながる事態が起きた場合は、大声を上げる、教職員や保護者に知らせる、交番や「子ども110番の家」に駆けこむなどして、安全を確保してください。
- 4 外出時には、事前に行き先や帰宅の予定日時、同行者等を保護者に知らせ、緊急の際には、速やかに連絡等ができるように備えてください。



2月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	学力テスト(全学年)	14	木	私立高入試
2	土	冬季バドミントン大会	15	金	学年末テスト(1, 2年) 校内研修 巡回文庫
4	月	朝会	18	月	朝会
5	火	参観日 地域づくり講演会	19	火	全校給食
7	木	PTA役員会・理事会	27	水	職員会議
8	金	職員会議 カーリング授業	28	木	常任委員会
11	月	建国記念日			

士別市立多寄中学校 学校通信

たよろま

校訓 自主協同

第10号

平成31年 1月31日発行

コミュニティ・スクールのスタート

校長 工藤 朝博

現在学校では、今年度の取組を振り返り、その成果と課題を明らかにしたうえで、現在の課題を克服しさらに生徒のよさを引き出すために、次年度どのような取組をすればよいのかを考えています。次年度の目指す生徒像を明らかにして、具体的な活動を考えているのです。

現在、日本全国でコミュニティ・スクール(学校運営協議会を設置している学校)の導入が進んでいます。多寄小学校と多寄中学校にも昨年4月に「多寄地区学校運営協議会」が設置され、それぞれの学校は多寄地区のコミュニティ・スクールになり「多寄の子どもは多寄で育てる」ことを目指しています。

2月中旬には第3回多寄地区学校運営協議会が開催され、多寄の子どもたちの1年間の活動の様子を振り返ります。多寄小学校と多寄中学校から出された学校評価の結果を基に地域住民としての意見をまとめることとなります。その後、それぞれの学校は、学校運営協議会で出された意見を基に、多寄小学校の目指す児童像と多寄中学校の目指す生徒像を考え、それを具現化するための方策を学校運営方針としてまとめていくこととなります。

そして、3月上旬には、第4回多寄地区学校運営協議会が開催され、小学校と中学校から出された学校運営方針についてみんなで話し合い、地域として何ができるか、地域はどのような役割を果たすべきかを協議し、学校への支援策を決定することとなります。

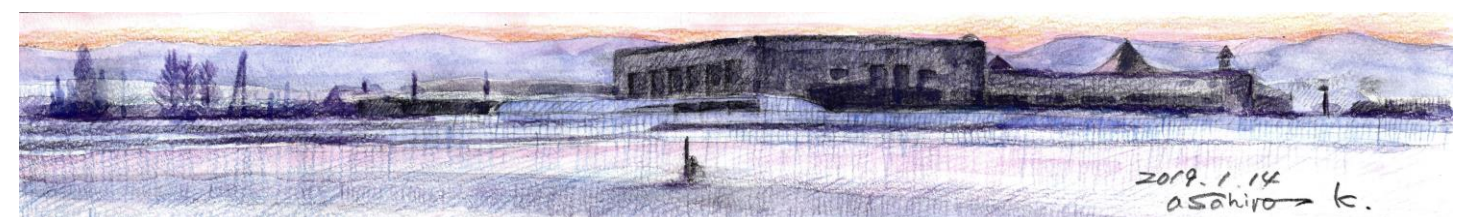
みなさんご承知のように、中学校は次年度で統合することとなります。中学校の統合後は、小学校と多寄地区学校運営協議会で「多寄の目指す子ども像」を検討していくこととなります。当たり前の話ですが、中学校が統合しても、多寄から中学生がいなくなるわけではありませんので、当然、中学生の事も考えていくこととなります。

いよいよ、多寄地区学校運営協議会で目指している「多寄の子どもは多寄で育てる」という活動が、これまでのような学校任せではなく、地域住民のリードのもとで本格的にスタートすることとなります。これからの多寄の将来を支える子どもたちに、どのような能力が必要なのかを一番知っているのは、現に多寄で暮らしている保護者や地域の皆さんです。今、そのことを全ての住民が真剣に考えるチャンスがきたのだと思います。

私は、多寄中学校の生徒を5年間見てきて、必要な能力は「社会性」ではないかと思っています。今年度の中学校の振り返りの中でも、「本校の生徒はマイペース」ということが出ていました。「時間に遅れて人を待たせても平気」「食事の時間が無くなりそうでもゆっくり食べている」「生活習慣の乱れ」「計画が苦手」「終わらなくても焦らない」「活動の順序が不適當」等が具体的に挙げられていました。

どうも相手を意識して生活するということが苦手なようです。その原因のひとつは、幼い時から同じ小集団で過ごしてきたため、それぞれが自分のペースで活動しても、全体に大きな混乱が生じなかったということがあるのかもしれない。良く捉えれば「個性を大切に育ててきた」といえませんが、悪く捉えれば「自己中心的(我儘)」ということになります。もうひとつは、地域住民のつながりの希薄化や各家庭の核家族化などにより、様々な大人に触れ、様々な考え方を知る機会が少なくなってきたのではないのでしょうか。

コミュニティ・スクールの本格的なスタートにあたり、地域の皆さんのご協力が不可欠になります。大人の出番なのです。多くの皆さんが子どもたちの教育活動に関わり、様々なことを伝えていくことで子どもたちの「社会性」は育まれるのだと思います。



学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

○思いやる広い心・徳育の気（徳育） ○たくましい身体・強靱の気（体育） ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気（知育） ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気（労育）

<めざす生徒像>

真心をもってやりぬく
た たくましい人(体育)
よ よく考える人(知育)
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



3学期始業式（1月17日）

1月17日から3学期が始まりました。始業式では、各学年の代表生徒から冬休みの生活と3学期の抱負について発表がありました。3人の生徒は、冬休み期間中も早寝早起きを心がけ、規則正しい生活をおくり、けがや病気をすることなく過ごせたと話してくれました。また、3学期にはスコラ手帳を活用して計画的に学習に取り組むことや、放課後学習にも積極的に参加することなど、学力の向上にむけた決意の発表もありました。



全校スポーツ交流（1月21日）

体力の向上と全校生徒の仲が一層深まるように、定期的にスポーツ交流を行っています。2学期に引き続き、3チームのリーグ戦でドッチボールを行いました。お昼休みの時間にみんなで仲良く交流できました。



ふるさと教育「日向神代神楽」（1月21日、23日）

11月から練習に取り組んでいる日向神代神楽もまとめの練習に入りました。烏帽子と足袋も身につけ、本番と同様の並び方で練習に取り組んでいます。練習を繰り返すたびに、舞と太鼓がそろい、上達してきました。2月5日（火）に昼は「参観日」で、夜は「地域づくり講演会」で発表します。皆様のご来校をお待ちしています。



「全校スキー授業」（1月22日）

多寄町スキー協会から伊藤博己さん、高島秀輝さん、小野勝さんの3名の方が講師として指導してくださいました。今年は全校生徒が3班に分かれてフォーメーション滑走をしました。グループごとに、シンクロ滑走やトレイン滑走などを組み合わせて、集団滑走をしました。

また、閉校事業協賛会事業部のさんがドローンを使って、フォーメーション滑走の様子を空中からビデオ撮影してくださいました。ありがとうございました。



「全校給食（1月29日）」

生徒会が全校生徒の仲が深まるように、定期的に全校給食を行っています。生徒と先生方が一緒になって、楽しい雰囲気の中で美味しく給食をいただきました。

